



カリヨンの響き

No.5

1 学期終業式 校長講話

今日で1学期が終了します。コロナ禍は3年目になっています。はじめの頃とは異なり、「コロナとの共存」という言葉を使う人もいますが、様々な活動がコロナ前に戻り、通常通りに行うようになってきています。学校でも、少しずつコロナ前と同じように戻ってきていることは、皆さんもわかると思います。とはいうものの、収まったかと思うと再び第7波というような感染拡大が始まり、いつまでこんなことが続くのかという気持ちも生じてしまいます。

先ほど、北信越大会、全国大会に出場する皆さんを激励しました。心から健闘を祈ります。また、勝ち負けだけでなく、様々な活動に精一杯取り組み、コロナ禍であっても中学校の今でしかできないことに挑戦してきた皆さんに、私は感謝と共に、その姿の尊さを改めて感じます。「大人も頑張らなくては」とエネルギーをもらっています。

ただ、ひとつ気になっていることがあります。今は夏で、熱中症も心配なので、状況によってはマスクを外した方がよいことは、先生方からも聞いていると思います。しかし、報道によると「子どもたちが、マスクを外すことができなくなっている。」ということです。その理由は、コロナが心配ということではなく、「顔を見せるのが恥ずかしい。」とか「みんなが外さないから外せない。」という理由だそうです。いつかは、コロナは終息します。その時には、どうなっているのでしょうか。「みんながそうだから、私も顔を見せるのが恥ずかしい。」となってしまうのでしょうか。



6月に「ぞうさん」の歌に触れて、講話をしたのを覚えていますか。「違っても仲良くしよう。」ではなくて、「違うから仲良くしよう。」とは、どういう意味だと思いますか、とみなさんに聞きました。私の考えは、あえて言いませんでした。だいぶ時間が経ち、考えてくれた人もいると思うので、私の思いを今日はお話しします。

「違っても仲良く」と「違うから仲良く」では、人と人との「違い」のとらえ方が異なることに気がつくと思います。「違いはあるけれど、否定はしないで仲良く。」ということと「違いこそが素晴らしいので、仲良く。」ということなのです。

私は、自分とは違う個性、自分とは違う考えに出会ったときに、その違いから自分自身を見つめ、自分自身を理解し、自分自身を成長させようと思ってきたような気がします。もちろん、自分と同じであることに共感し合うことも大切ですが、それだけでは、自分が広がっていかないと私は思います。「違い」こそが、人の心を豊かにするのではないかなと思ってきました。違いこそが素晴らしいのです。

同じ人間など、ひとりもいません。違いがあります。つまり、この世のすべての人が素晴らしいのです。しかし、皆さんぐらいの時には、とすると自分自身のことが嫌いに思うことがあるかもしれません。私も皆さんぐらいの時、自分のことが嫌いでした。ある時期になって、自分という人間もまんざらでもないと思えるようになったのですが、そう気づけたのは、「違い」に気づき、「違い」を大切にしたいと思ったからです。

「ありのまま」でいいのです。「ありのまま」がいいのです。長所・短所とか、かっこいい・かっこ悪いとか、そんなことは一面的な見方です。「ありのまま」が「自分らしさ」だと思います。まどみちおさんが言うように、人間が人間として生かされているのは、本当に素晴らしいことなのです。

さて、いよいよあすから夏休みです。熱中症やコロナ対策も含めて、健康第一・安全第一に過ごしてください。充実した休みになることを願っています。そして、皆で元気に2学期をスタートしたいと思っています。よろしくお願いします。

中体連県大会 吹奏楽中信コンクール

＜陸上＞

2年男子100m 原彪賀(2年) 準決勝進出
男子共通四種競技決勝 野田朋希(3年) 4位 上條恵佑(3年) 9位
男子2・3年1500m 原田龍(3年) 予選惜敗
1年女子100m 奥原由結(1年) 予選惜敗
女子共通200m 小林美憂(3年) 準決勝進出
女子共通1500m 橋本美優(3年) 予選惜敗
女子共通100mH 阪真琴(2年) 決勝3位 **北信越大会出場!**
女子共通走高跳決勝 長瀬美空(3年) 13位
女子共通四種競技決勝 島田さつき(2年) 9位
女子低学年リレー決勝(4人) 9位
(伊藤里桜 百瀬心音 奥原由結 篠原史夏)
女子共通リレー 予選惜敗
(佐口あい 阪真琴 島田さつき 小林美憂)

※通信陸上長野県大会

女子共通100mH 阪真琴(2年) **参加標準記録突破!**
全国大会出場!

＜ソフトテニス＞ (団体)

1回戦 ○ 3-0 南箕輪 2回戦 ○ 2-0 佐久穂
準決勝 ● 1-2 小布施 3位決定戦 ○ 2-0 下諏訪
3位 **北信越大会出場!**

(個人)

岡村こころ(3年) 藤村 亜子(3年) 2回戦惜敗
春日 侑穂(3年) 原 愛佳(3年) 2回戦惜敗

＜男子バスケットボール＞

1回戦

●広陵 65 - 17-20
14-16 } 70 長野東北
18-15
16-19 } 1回戦惜敗

吹奏楽部

＜中信コンクール＞ 銀賞 惜しくも県大会出場ならず

＜剣道＞

(男子団体予選リーグ)

● 0-5 長野東部 ● 0-3 佐久長聖 ● 1-3 松川
決勝トーナメント進出ならず

(女子団体予選リーグ)

● 0-1 上田五 ● 0-3 南宮 ○ 2-0 南箕輪
決勝トーナメント進出ならず

(女子個人)

松井 梓乃(3年) 1回戦惜敗

＜卓球＞

植野 瑛太(3年) 2回戦惜敗

※以下社会体育での参加

＜水泳＞

男子 50m 自由形 櫻井 真惺(3年) 予選惜敗
男子 100m 自由形 櫻井 真惺(3年) 予選惜敗
女子 400m 自由形 桃井 美桜(3年) 予選惜敗
女子 800m 自由形 桃井 美桜(3年) 決勝8位入賞
女子 200m 個人メドレー 丸山 紗弥(2年) 決勝7位入賞
女子 400m 個人メドレー 丸山 紗弥(2年) 決勝5位入賞
女子 100m バタフライ 宮島 亜季(2年) 決勝6位入賞
女子 200m バタフライ 宮島 亜季(2年) 決勝4位 **北信越大会出場!**

＜柔道＞

女子個人 増澤 璃乃(2年) 3位 **北信越大会出場!**

＜体操＞

女子個人総合 河合 聖依(3年) 9位

県大会では、各地区を勝ち抜いた代表を相手に精一杯頑張りました。その結果、

団体1、個人3名が長野県で行われる北信越大会出場!

個人1名が福島県で行われる全国大会出場!

を決めました。

大舞台での健闘を祈ります!

夏休み・8月の主な予定

※今後の状況で変更になることも考えられます

7月23日(土)～8月23日(火) 夏休み
24日(日)～26日(火) 3年修学旅行(奈良・京都)
27日(水) 合唱中信大会
8月 3日(水) 陸上・柔道北信越大会
4日(木) ソフトテニス北信越大会～5日(金)
5日(金) 水泳北信越大会
9日(火) 合唱県大会
18日(木) 陸上全国大会～21日(日)
24日(水) 2学期始業式 4時間授業 部活なし 完全下校14:30
25日(木) 3年総合テスト① 生徒会⑧ 一般下校16:00 完全下校18:15
26日(金) カリヨンタイム PTA理事会 一般下校16:15 完全下校18:15
29日(月) スポーツ文化活動運営委員会
30日(火) 1年「セイジオザワ松本フェスティバル」参加 生徒会

【下校時刻】 6時間授業 一般下校16:30 完全下校18:15
水曜日は5時間授業 完全下校15:30

8/11(木)～17日(水)は、基本的に学校職員不在となります。緊急(新型コロナウイルス感染症に関わる連絡等)の場合は、以下にご連絡ください。

塩尻市役所 52-0280



保護者の皆様には、1学期の間、本校の学校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。